

平成 29 年度

第 2 回 静岡県教育振興基本計画推進委員会

平成 29 年 11 月 29 日（水）
午前 10 時から 12 時まで
県庁別館 7 階第 2 会議室 B

次 第

1 開会

2 議事

(1) 次期静岡県教育振興基本計画第二次案について

(2) その他

3 閉会

第2回静岡県教育振興基本計画推進委員会 座席表

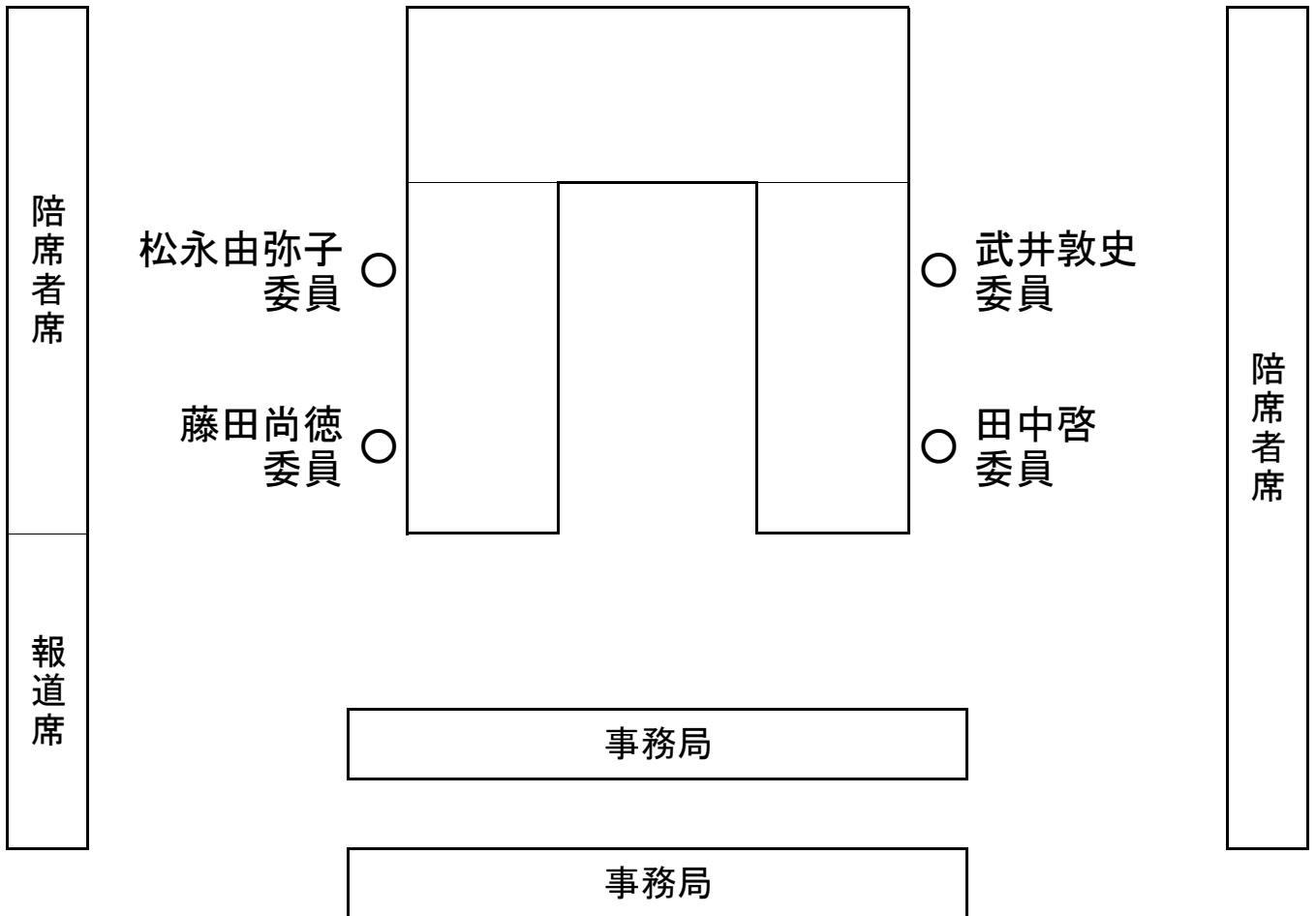
日時 平成29年11月29日(水)10時～12時

場所 県庁別館7階第2会議室B

矢野弘典

委員長

○



入口

静岡県教育振興基本計画推進委員会 委員一覧

(委員長、以下 50 音順、敬称略)

氏 名	役 職
やの ひろのり 矢野 弘典 (委員長)	(一社) ふじのくにづくり支援センター理事長
たけい あつし 武井 敦史	静岡大学大学院教育学研究科教授
たなか ひらき 田中 啓	静岡文化芸術大学文化政策学部教授
ふじた ひさのり 藤田 尚徳	株式会社なすび専務取締役
まつなが ゆみこ 松永 由弥子	静岡産業大学情報学部准教授
わたなべ たえこ 渡邊 妙子	(公財) 佐野美術館館長

次期静岡県教育振興基本計画 第二次案の概要

1 経緯

次期静岡県教育振興基本計画については、第1回推進委員会において第一次案に関する意見聴取を行い、その意見を踏まえて第二次案をまとめた。第二次案は12月県議会、パブリックコメントにおいて意見聴取し、第3回県総合教育会議(12/20)で協議する。

2 概要

- (1) 計画期間：平成30年度から33年度まで
- (2) 基本目標：「有徳の人」の育成(現行計画と同様)
- (3) 目標指標：小柱ごとに1つ以上、合計37個の指標を設定(現行計画の指標は102)
- (4) 主な取組：586の取組を掲載(現行計画の取組は512)

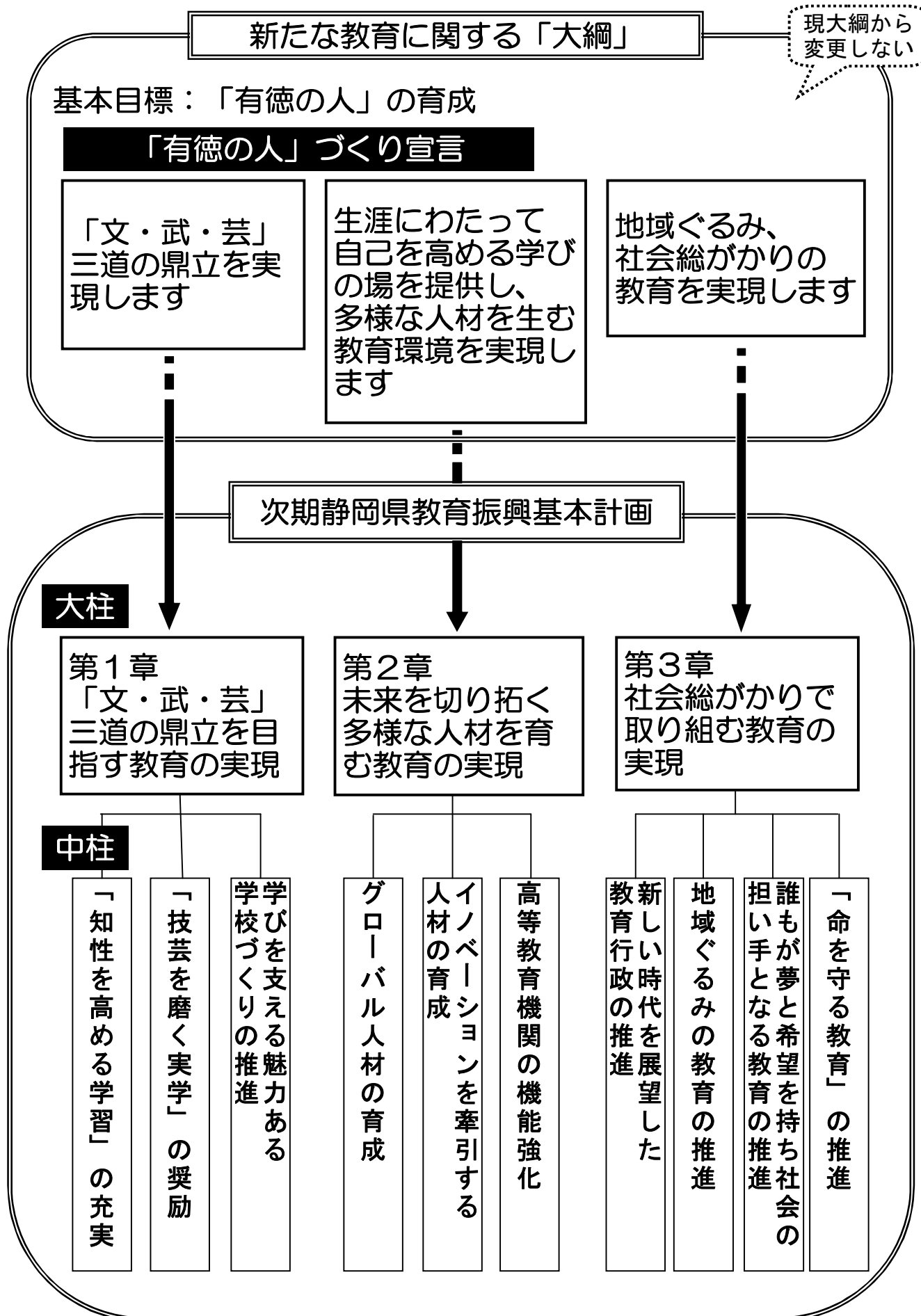
3 構成

<p>○はじめに(知事巻頭言) ○「有徳の人」の育成に向けて(教育長巻頭言)</p> <p>1 計画の策定にあたって</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 計画策定の趣旨 (2) 策定の経緯 (3) 計画の期間 (4) 県教育振興基本計画第2期計画の評価 <p>2 計画の基本理念</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 基本目標 (2) 基本姿勢『「有徳の人」づくり宣言』 (3) 計画の構成 <p>3 社会情勢の変化による教育の現状</p> <p>4 施策体系</p>	<p>5 施策</p> <p>第1章 「文・武・芸」三道の鼎立を目指す教育の実現</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「知性を高める学習」の充実 2 「技芸を磨く実学」の奨励 3 学びを支える魅力ある学校づくりの推進 <p>第2章 未来を切り拓く多様な人材を育む教育の実現</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 グローバル人材の育成 2 イノベーションを牽引する人材の育成 3 高等教育機関の機能強化 <p>第3章 社会総がかりで取り組む教育の実現</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新しい時代を展望した教育行政の推進 2 地域ぐるみの教育の推進 3 誰もが夢と希望を持ち社会の担い手となる教育の推進 4 「命を守る教育」の推進 <p>6 目標指標一覧</p> <p>7 結び ～計画の着実な推進のために～</p>
--	--

4 特徴

- (1) 大綱と計画の結び付きの強化
 - ・大綱に掲げる3つの「有徳の人づくり宣言」に基づき、大柱を設定した。
 - ・計画の中柱10本を大綱の重点取組方針とした。
- (2) 特色ある施策
 - ・「知性を高める学習」のみならず、「技芸を磨く実学」を奨励する。
 - ・「グローバル人材」や「イノベーションを牽引する人材」など、未来を切り拓く多様な人材を育成する。
- (3) より客観性の高い指標の設定
 - ・目標指標から意識指標を排除し、アンケート回答者の主観に左右されないアウトプット指標を多く掲げた。

新たな教育に関する「大綱」と次期静岡県教育振興基本計画の関係



次期静岡県教育振興基本計画 施策体系(案) 大柱・中柱・小柱一覧

大柱(3本)	中柱(10本) ※大綱の重点取組方針	小柱(32本)
第1章 「文・武・芸」三道の鼎立を 目指す教育の実現	1 「知性を高める学習」の充実	(1) 確かな学力の向上 (2) 読書活動の推進 (3) 情報教育の推進
	2 「技芸を磨く実学」の奨励	(1) 産業社会の担い手の育成 (2) 東京2020オリンピック・パラリンピック等を契機としたスポーツの推進 (3) 多彩で魅力的な文化・芸術の創造・発信と地域学の充実 (4) 世界文化遺産をはじめとする文化財の保存・活用と未来への継承
	3 学びを支える魅力ある学校づくりの推進	(1) 学校マネジメント機能の強化 (2) 学び続ける教職員の育成 (3) 乳幼児期の教育・保育の充実 (4) 特別支援教育の充実 (5) 学校における健康教育の推進 (6) 私立学校の教育の充実に向けた支援
第2章 未来を切り拓く多様な人材を 育む教育の実現	1 グローバル人材の育成	(1) 海外留学等の相互交流の促進 (2) 外国語教育・外国人児童生徒等への教育の充実
	2 イノベーションを牽引する人材の育成	(1) 科学技術の発展を担う人材の育成 (2) 多様な個性を生かし、優れた才能を発揮する人材の育成
	3 高等教育機関の機能強化	(1) 公立大学法人への支援の充実 (2) 教育・研究成果の地域還元 (3) 高大接続改革への対応
第3章 社会総がかりで取り組む 教育の実現	1 新しい時代を展望した教育行政の推進	(1) 社会全体の意見を反映した教育行政の推進 (2) 市町の教育行政の課題などに対応した支援の充実
	2 地域ぐるみの教育の推進	(1) 家庭における教育力の向上 (2) 地域・企業等と学校の連携・協働の充実 (3) 生涯学習を支援する教育環境の充実 (4) 社会参画に向けた教育・支援の充実
	3 誰もが夢と希望を持ち社会の担い手となる教育の推進	(1) 学びのセーフティネットの構築 (2) いじめ・不登校等の指導上の諸問題への対応 (3) 共生社会を支える人権文化の推進
	4 「命を守る教育」の推進	(1) 防災対策の推進 (2) 生活安全対策の推進 (3) 交通安全対策の推進

資料 4

次期静岡県教育振興基本計画 策定スケジュール(案)

月	庁内会議等	外部有識者会議等	教育委員会・学校等
11月		●11/29 第2回推進委員会 (第二次案の意見聴取)	
12月	●12/20 第3回総合教育会議 (大綱素案・計画第二次案に 関する協議)	●12/14・15 12月議会常任委員会 (第二次案の意見聴取) ●12/27～1/17(予定)パブリックコメントの実施 (同時に、市町、市町教育委員会、関係団体等に 意見照会)	
1月			
2月	●2/下旬～3月上旬 知事協議 (大綱・計画の最終案に関する協議)		●2/21 教育委員協議会 (最終案の意見聴取) ●3/6 教育委員会定例会 (最終案の議決)
3月	●3/13 第4回総合教育会議 (大綱・計画の決定)	●3/7～12 2月議会常任委員会 (最終案の意見聴取)	
4月		●大綱・計画の公表 ●市町、市町教育委員会、学校等への冊子配布 ●県議会等への報告	